

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「2030年までに住宅産業で最も敬愛される企業グループになることを目指す」ためにSDGsを推進する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時にに向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	肥後銀行からSDGs推進を条件とする「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」(以下PIF)で2022年3月から30年間資金調達している。この資金調達を維持し、肥後銀行と第三者評価機関の定期的な年1回以上のモニタリング実施による助言と評価を受けながらSDGsに取り組んでいく。	項目	第三者評価機関によるモニタリング回数
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		毎年1回以上	毎年1回以上
<input type="checkbox"/> 環境	グループ各社のSDGsへの取組を推進する	項目	熊本県内に本社のあるグループ会社のSDGs登録事業者率
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		7社／7社(100%)	5社／5社(100%) 子会社再編を見込
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	オール電化・太陽光発電搭載の住宅販売を推進する。	項目	ZEH比率 (Nearly ZEHを含む)
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		14.50%	50%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時にに向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

当社グループの仕入先、事業パートナーで構成する「共栄会」を組織しており、定期的に開催する部会等でSDGs推進について普及啓発していく。
肥後銀行からSDGs推進を条件とするPIFを2022年3月から30年間資金調達をしている。肥後銀行と第三者評価機関の定期的な年1回以上のモニタリング実施による助言と評価を受けながらSDGsに取り組んでいく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	肥後銀行からSDGs推進を条件とする「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」(以下PIF)で2022年3月から30年間資金調達している。この資金調達を維持し、肥後銀行と第三者評価機関の助言と評価を受けながらSDGsに取り組んでいく。	PIFの資金調達の維持
☑ 社会		
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、 未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	達成(資金調達先として維持し、肥後銀行と第三者評価機関からの助言と評価を毎年受けている)	PIFの資金調達の維持
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境	グループ各社のSDGsへの取組を推進する	6社／7社(85.7%)
☑ 社会		
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、 未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	達成(持株会社を含め熊本県内に所在するグループ会社は7社で7社とも3期までにSDGs登録事業者となった)	7社／7社(100%)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	オール電化・太陽光発電搭載の住宅販売を推進する	ZEH比率 (Nearly ZEHを含む) 2021年度:50% 2024年度:50%
☑ 社会		
☑ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、 未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	未達。(当社グループのほとんどは注文住宅でお客様が仕様は決定される。資材の高騰で本体価格が上昇し、ZEH対応するためには価格の面で難しい環境となっている。ZEH対応や太陽光発電システムと充電器により結果的に電気代を削減できかつSDGsに貢献できる点を、引き続き、お客様に訴求していく。	14.5%(前期2024年度の実績は集計中につき、2022年度と2023年度の平均値を記載)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。
※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。